

# アビリンピックかがわ 2025

(令和 7 年度香川県障害者技能競技大会)

## 製品パッキング競技 公開課題

### 1. 課題

競技課題 1 「緩衝材 A／8 個」および「緩衝材 B／8 個」の製作

競技課題 2 「小箱／8 個」、「中箱／8 個」、「化粧箱（身）／8 個」、「化粧箱（蓋）／8 個」および「外箱への梱包／2 個」の製作

※競技課題 1 の緩衝材 A および B の完成品は、競技課題 2 で使用します。

### 2. 実施内容及び実施手順

- (1) 競技課題ごとに競技の説明を行った後、練習をしてから競技を開始します。
- (2) 各競技の内容は、詳細説明図のとおりです。

### 3. 注意事項

- (1) 競技の際には、必ず手袋を着用してください。  
(※ **手袋は、選手各自でご用意ください。**)

### 4. 実施時間 <競技時間 2 時間 10 分>

①全体説明	09時30分～ 09時40分	10分間
②競技課題 1 の説明と練習	09時40分～ 09時55分	15分間
競技課題 1 の競技実施	09時55分～ 10時15分	20分間
(休憩)	10時15分～ 10時25分	10分間
③競技課題 2 の説明と練習	10時25分～ 11時00分	35分間
競技課題 2 の競技実施	11時00分～ 11時40分	40分間(準備5分含む)

## 5. 競技課題 1

- 「緩衝材 A」および「緩衝材 B」の製作を行ってください。
- 「緩衝材 A」および「緩衝材 B」の材料として、それぞれ、練習用の 1 個と競技用の 8 個を支給します。
- 製作した完成品は、作業機の左端に「緩衝材 A」と「緩衝材 B」に分けてそれぞれ 2 個ずつ同じ向きで積み重ねてください。

### <ポイント>

- ①折り目がしっかりと折られているか。  
(しっかりとした箱の形になっているか。)  
※折り目をつける順番は、どの部分からでも結構です。
- ②組み立て方法が、「詳細説明図」の指示どおりに正しく守られているか。
- ③「緩衝材 A」および「緩衝材 B」の完成品が、競技課題 1 の競技時間内にそれぞれ 8 個できているか。

## 6. 競技課題 2

- 「小箱」、「中箱」、「化粧箱 (身)」および「化粧箱 (蓋)」の製作を行って、それらの完成品を使用して、まず、①「小箱」を「中箱」に組み入れ、次に、②「小箱」を組み入れた「中箱」を「化粧箱 (身)」に組み入れてから、「化粧箱 (蓋)」で蓋をして「化粧箱」を完成させてください。さらに、完成させた「化粧箱」4 個と、競技課題 1 の完成品の「緩衝材 A」4 個および「緩衝材 B」4 個を「外箱」1 個に入れて、「外箱への梱包」の製作を行ってください。
- 「小箱」、「中箱」、「化粧箱 (身)」および「化粧箱 (蓋)」の材料として、それぞれ、練習用の 1 個と競技用の 8 個を支給し、「外箱」の材料として、競技用の 2 個を支給します。
- 競技課題 2 の「外箱への梱包」の製作では、競技課題 1 で製作した「緩衝材 A」の

完成品 8 個と「緩衝材 B」の完成品 8 個を使用しますので、競技課題 2 の競技  
時間内に不足している「緩衝材 A」および「緩衝材 B」の完成品を残った材料  
(※ 競技課題 1 で支給済みのもの。)を使って追加製作して、一つでも多くの  
梱包を完成させてください。

#### <ポイント>

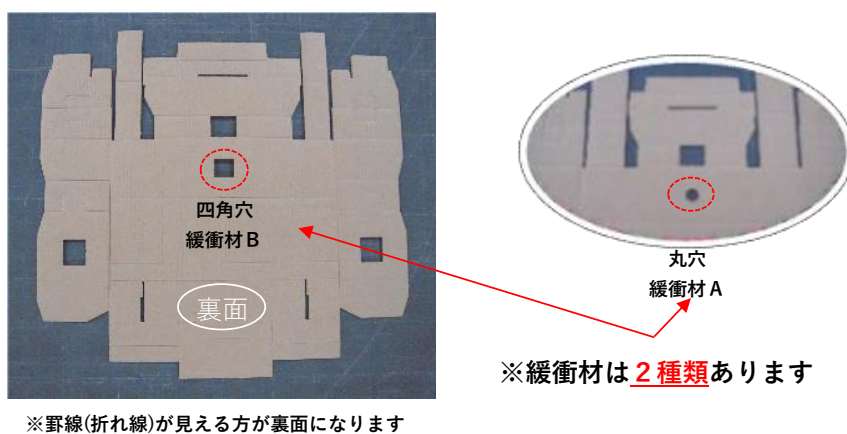
- ① 「小箱」、「中箱」、「化粧箱 (身)」および「化粧箱 (蓋)」の折り目がしっかりと  
折られているか。(しっかりとした箱の形になっているか。)  
※ 折り目をつける順番は、どの部分からでも結構です。
- ② 「小箱」、「中箱」、「化粧箱 (身)」および「化粧箱 (蓋)」の組み立て方法が、  
「詳細説明図」の指示どおりに正しく守られているか。
- ③ 「小箱」、「中箱」、「化粧箱 (身)」および「化粧箱 (蓋)」のそれぞれの完成品とし  
て見えがよいか。(しわ、汚れ等がないか。余分な折り線が入っていないか。)
- ④ 「小箱」の「中箱」への組み入れ方法が、「詳細説明図」の指示どおりに正しく  
守られているか。
- ⑤ 「化粧箱」の完成品 (※ 「小箱」を「中箱」に組み入れた後、その「中箱」を  
「化粧箱 (身)」に組み入れて「化粧箱 (蓋)」で蓋をして「化粧箱」を完成させた  
もの。)と、競技課題 1 で製作した「緩衝材 A」および「緩衝材 B」の完成品を、  
「詳細説明図」の指示どおり正しく「外箱」に梱包しているか。
- ⑥ 「梱包」の完成品が、競技時間 2 の競技時間内に 2 個できているか。

以上

# 詳細説明図

## 【競技課題 1】 緩衝材の組立

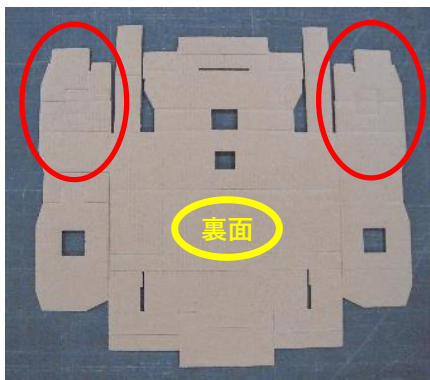
### 展開図



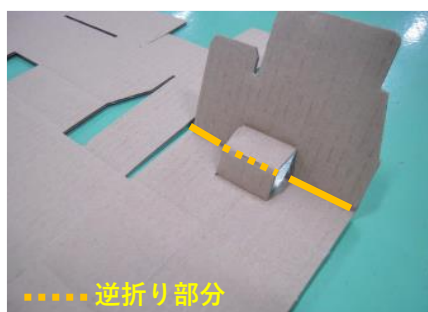
### 完成図



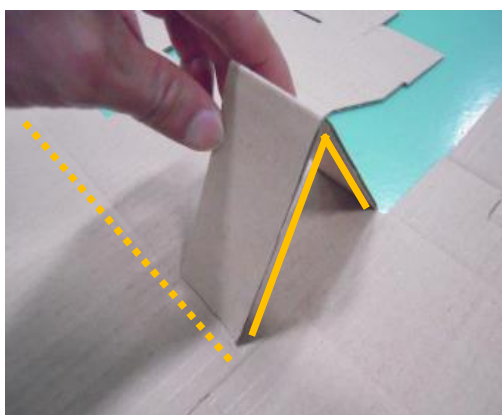
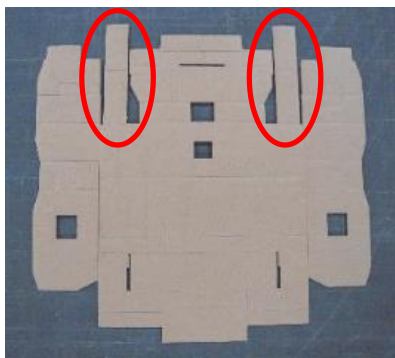
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通です。(写真は緩衝材B)  
緩衝材の裏面を上にして折ります。  
最初に○印の箇所から折ります。



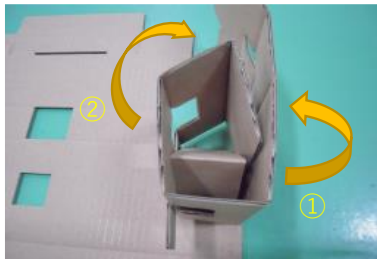
2. 本体の袖部分2ヶ所に折り癖をつける。



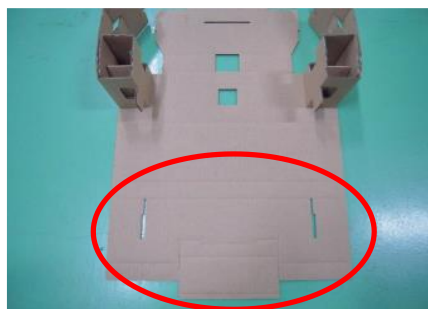
3. ○部を点線部分の野線に合わせて折り込み、三角をつくる。



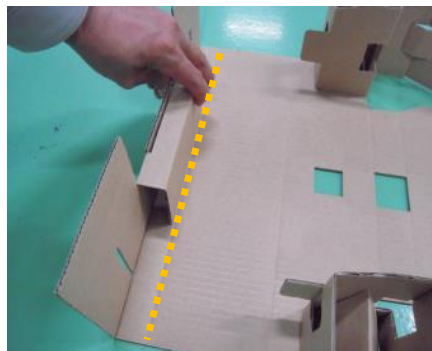
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に巻きつけるように折り込む。



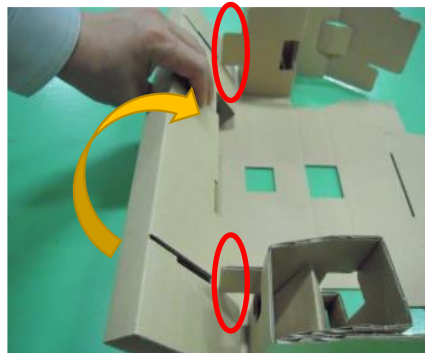
5. ○で囲んだ部分を折ります。



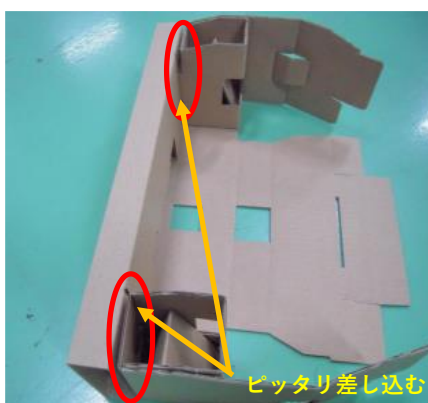
6. 中心部を点線部の野線に合わせ折ります。



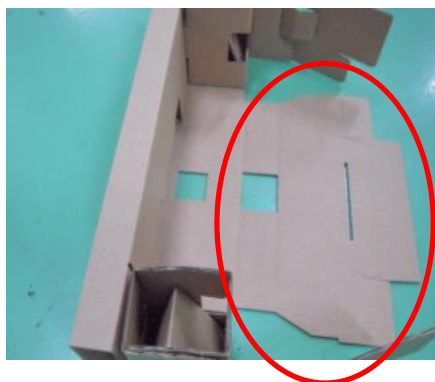
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に  
立ち上げながら折り込む。



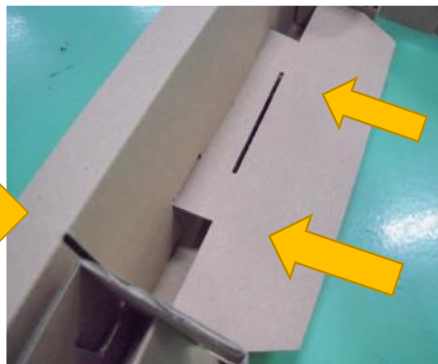
8. 穴部に袖部分の凸部分を差込ながら  
全体を立ち上げ折り込む。



9. ○で囲んだ部分を折ります。



10. 先端部3か所を折りながら矢印方向に折り込む。



11. 全体を折り込み、本体にピッタリと押し込む。

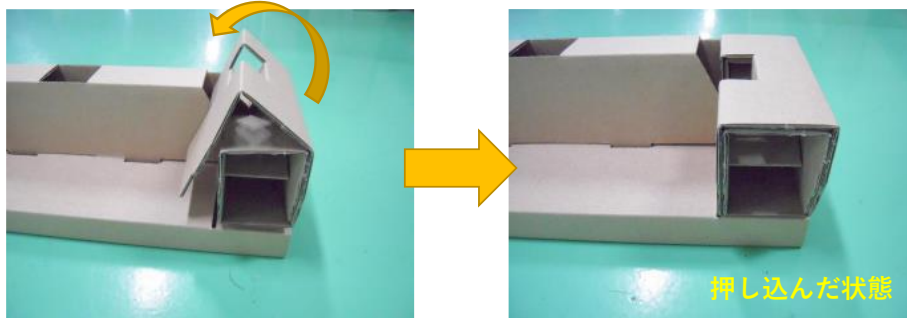


12. 袖部が上にくるように向きを変える。

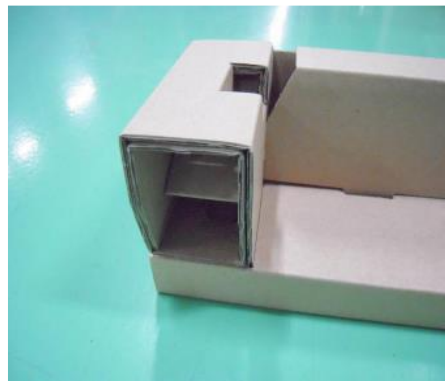




- 1 3. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



- 1 4. 反対側も同様に、本体に差し込む。

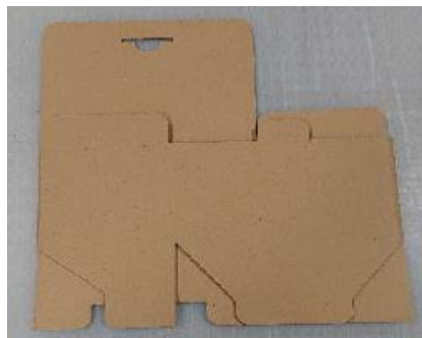


- 1 5. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認し完成。  
これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ  
8個ずつ完成させる。



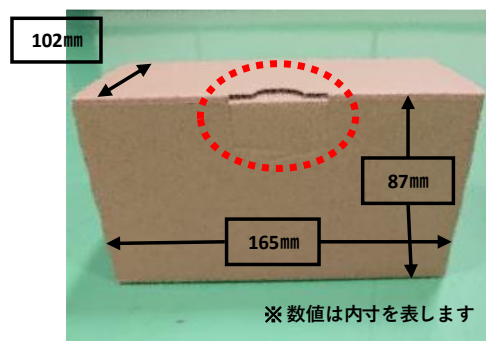
【競技課題2】小箱・中箱・化粧箱・外箱への梱包（1）

小箱展開図



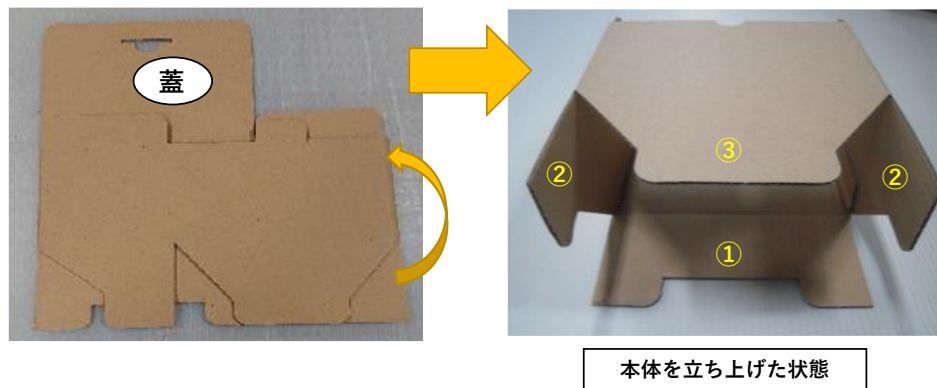
※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

小箱完成図

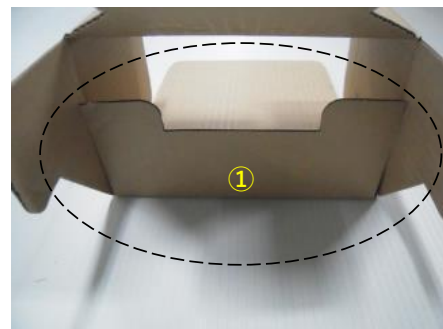


※ロック部分が追加になりました

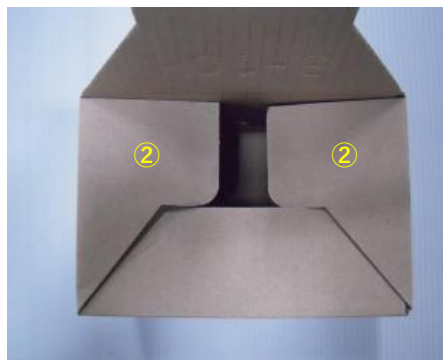
1. 蓋を下にした状態で、本体を立ち上げる。



2. ①の蓋側底フラップを内側に折る。



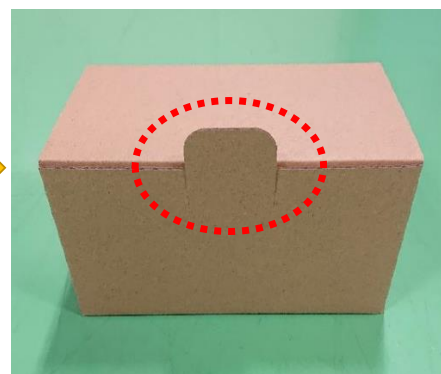
3. ②のフラップ2か所を内側に折る。



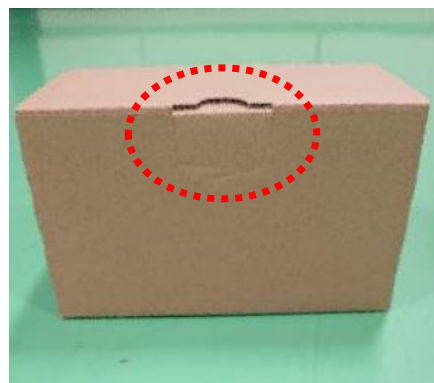
4. ③のフラップを内側に押し込み、底部が完成。



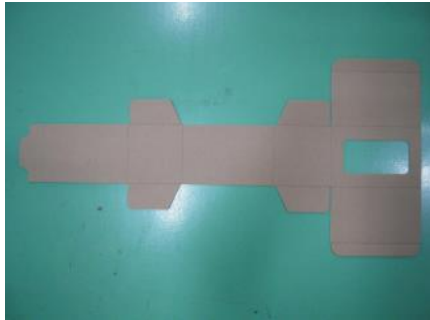
5. 底部を下にし、内フラップ2か所を内側に折り蓋をする。



6. 最後にロック部分を挿入し完成。



中箱展開図



※罫線(折れ線)が見える方が裏面です。

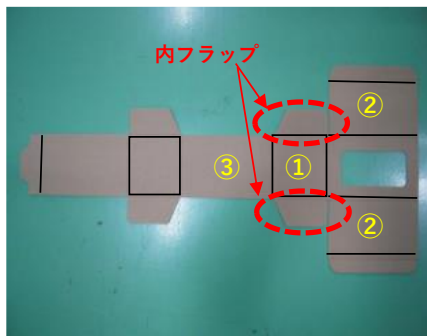
※競技材料はカットのみの材料です。

そのため、屑取り作業が必要です。

中箱完成図



6. ①の面を立ち上げて内フラップ部分を内側に折った後、②の面を立ち上げて先端部分を内側に折る。



7. ③の部分を罫線(折れ線)に沿って折ってから、③の部分を下に向きを変える。



8. 中箱の中に小箱を写真のように入れる。  
その際、中箱の穴から小箱の底が見えないように  
小箱の向きに注意する。



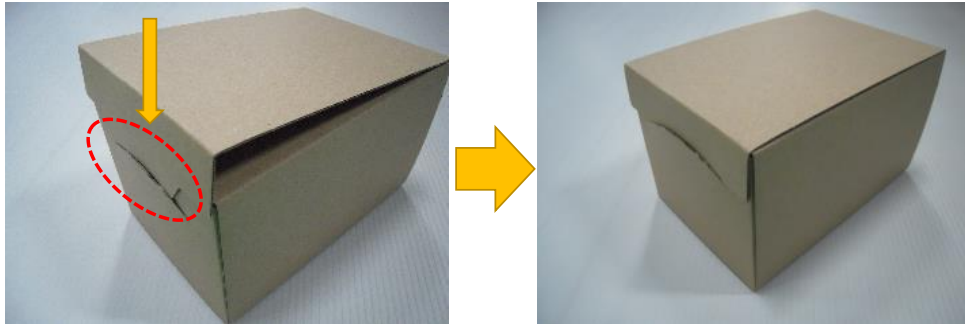
9. フラップ部分2ヶ所を内側に折り、本体の中に  
折り込む。



10. 中箱の天面を本体に向かって折る。



- 1 1. 最後に天面先端の差込部を本体の  
切れ込み部に挿入し完成。

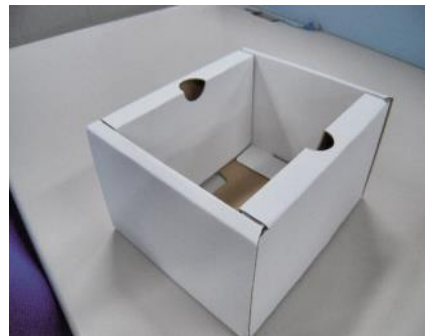


【競技課題 2】 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立（2）

化粧箱身展開図



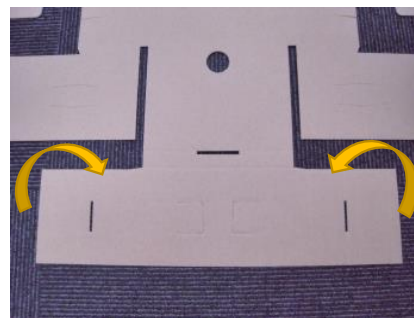
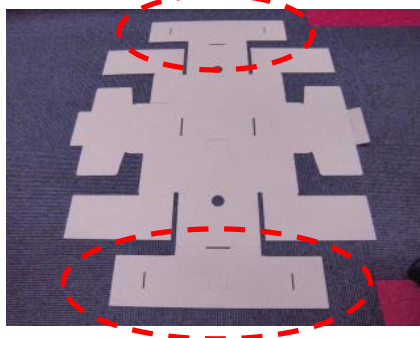
化粧箱身完成図



※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

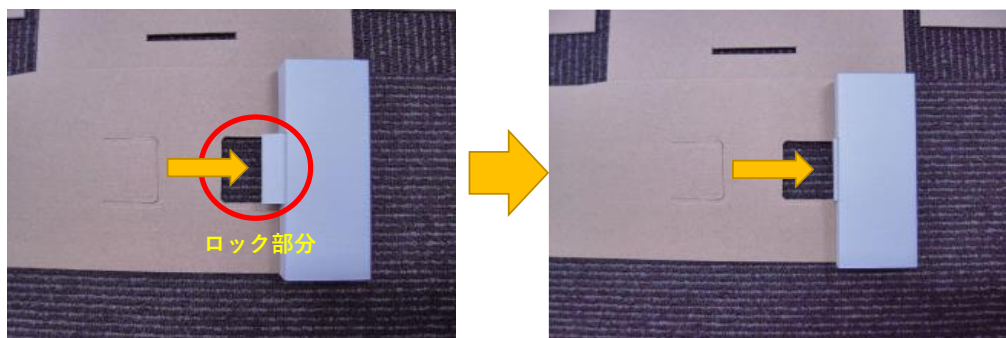
※競技材料はカットのみの材料です。そのため、屑取り作業が必要となります

1. はじめに丸印の部分から折ります。  
端の部分を内側に巻くように罫線に合わせ折る。

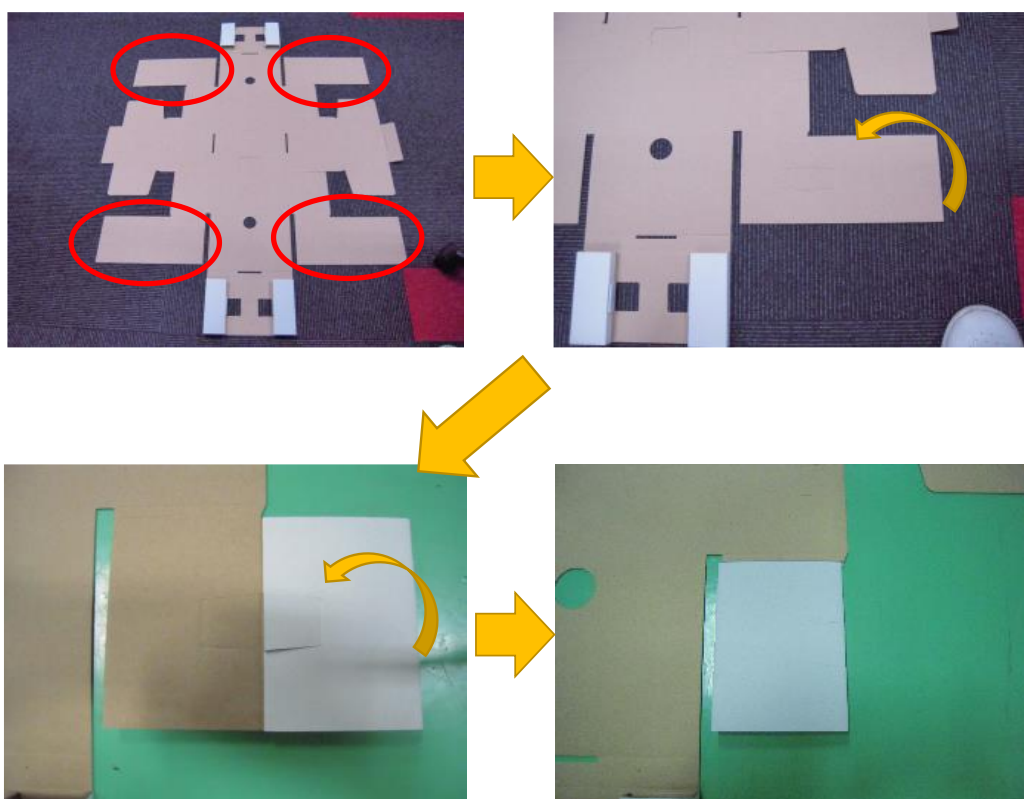




2. 折った部分の穴に、ロック部を下から  
立ち上げ差し込む。  
これを計4か所、同様に折る。

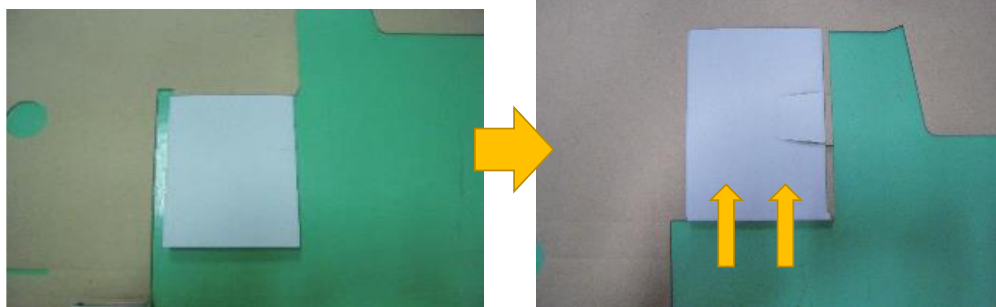


3. 丸印の部分を端から罫線に合わせて内側に  
折る。

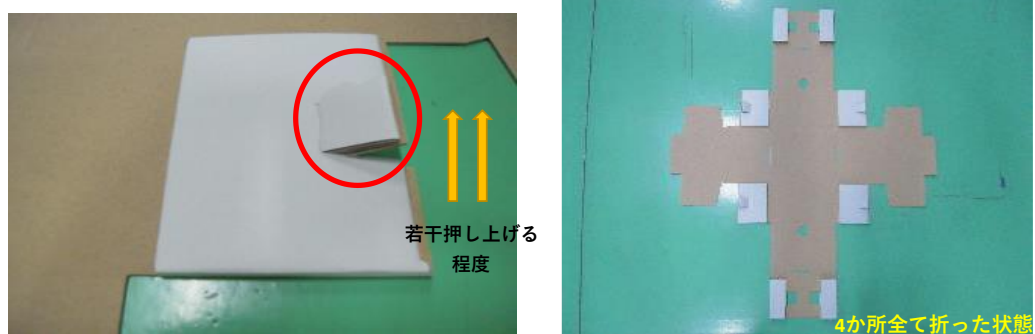




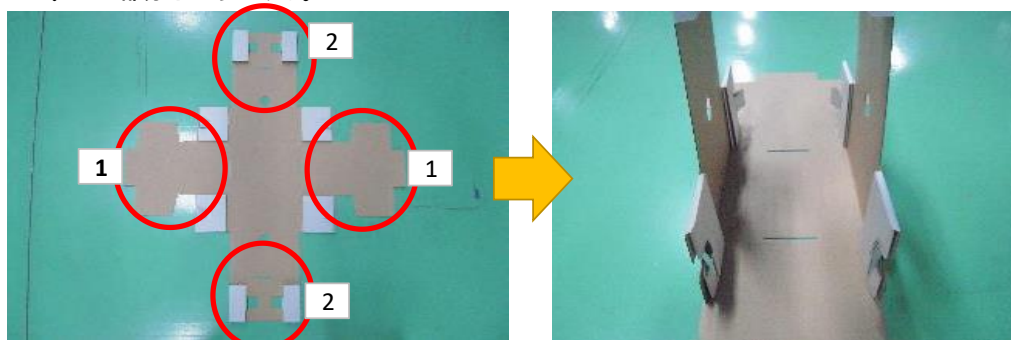
4. 本体中心に向かって罫線に合わせて折る。



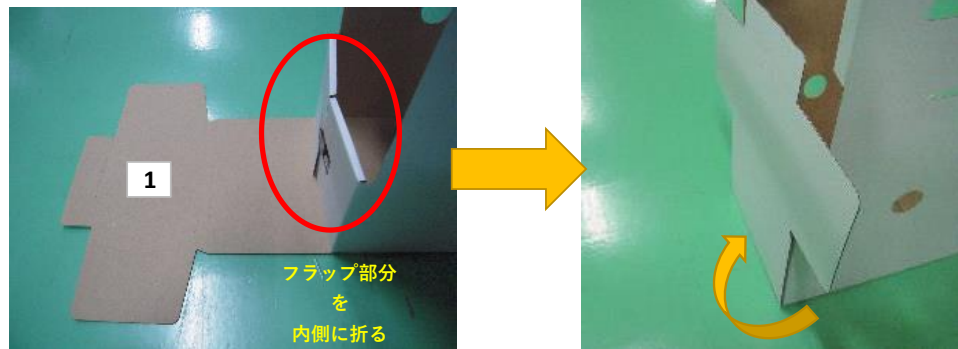
5. ロック部分を下から押し上げロックする。  
これを各部、計4か所同様に折る。



6. 2の部分を持ち上げる。



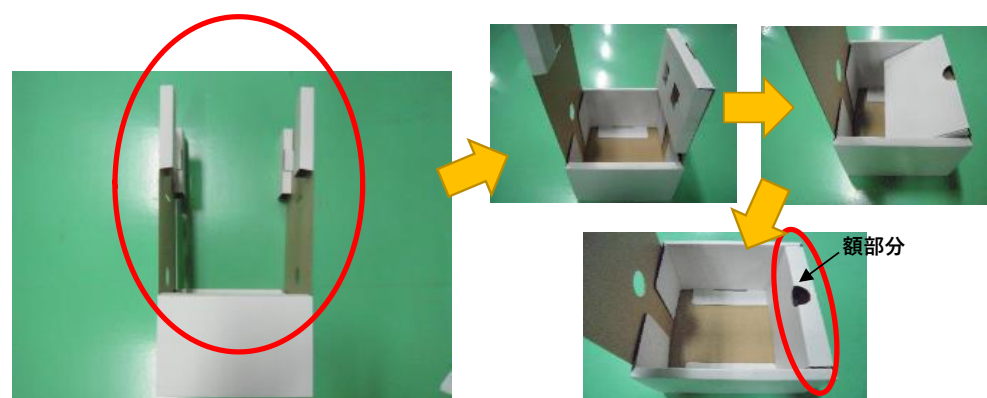
7. フラップ部分を内側に折り、1の部分を  
立ち上げる。



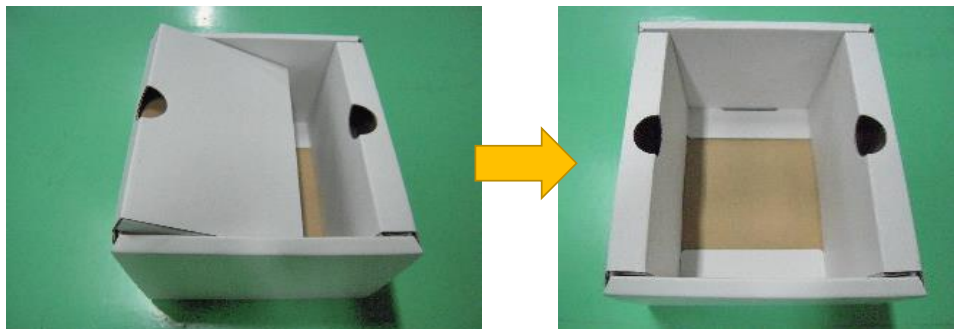
8. 1の部分の先端を外側に3か所折り、  
本体内側に折り込む。反対側も同様に折る。



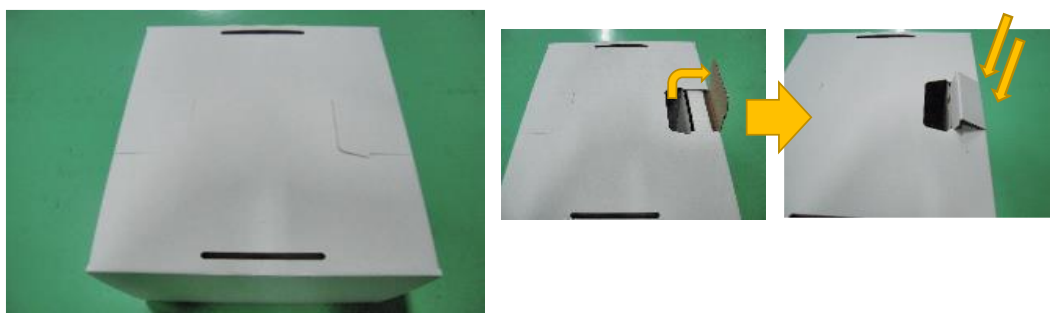
9. 2の端の部分から罫線に合わせ折り、  
額の部分が平らになるまで中に折り込む。



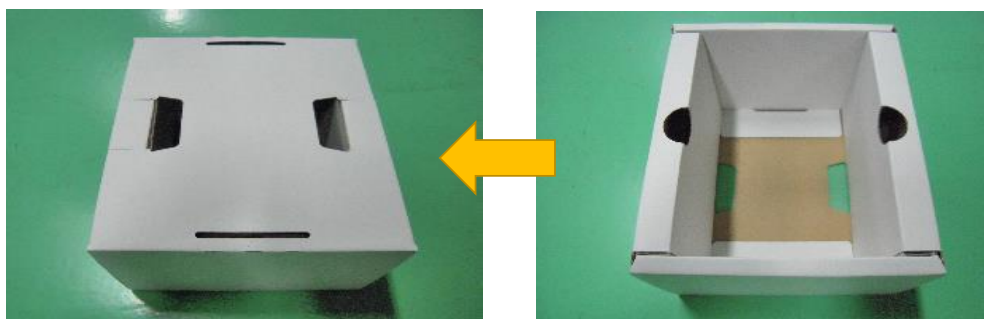
10. 反対側も同様に折る。



11. 裏(下)側を上にし、ロック部分を裏側から押し出し、2の穴に挿入する。  
反対側も同様に穴に挿入する。



12. 2か所のロックが出来たら、底部を下に向きを変え完成。



【競技課題 2】 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立（3）

化粧箱蓋展開図

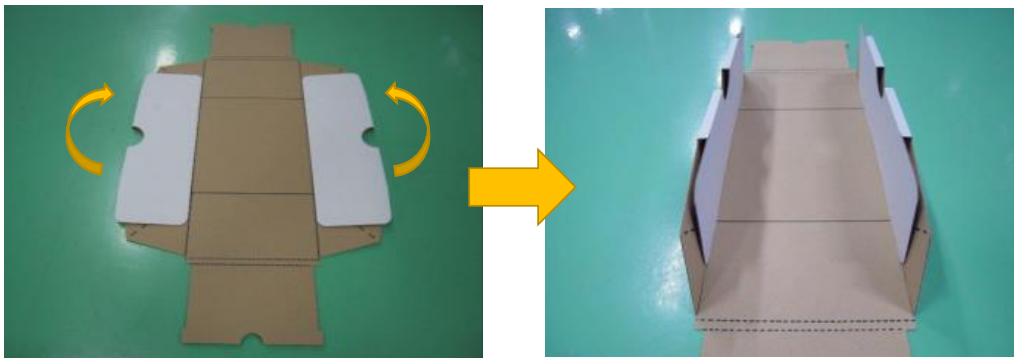


化粧箱蓋完成図

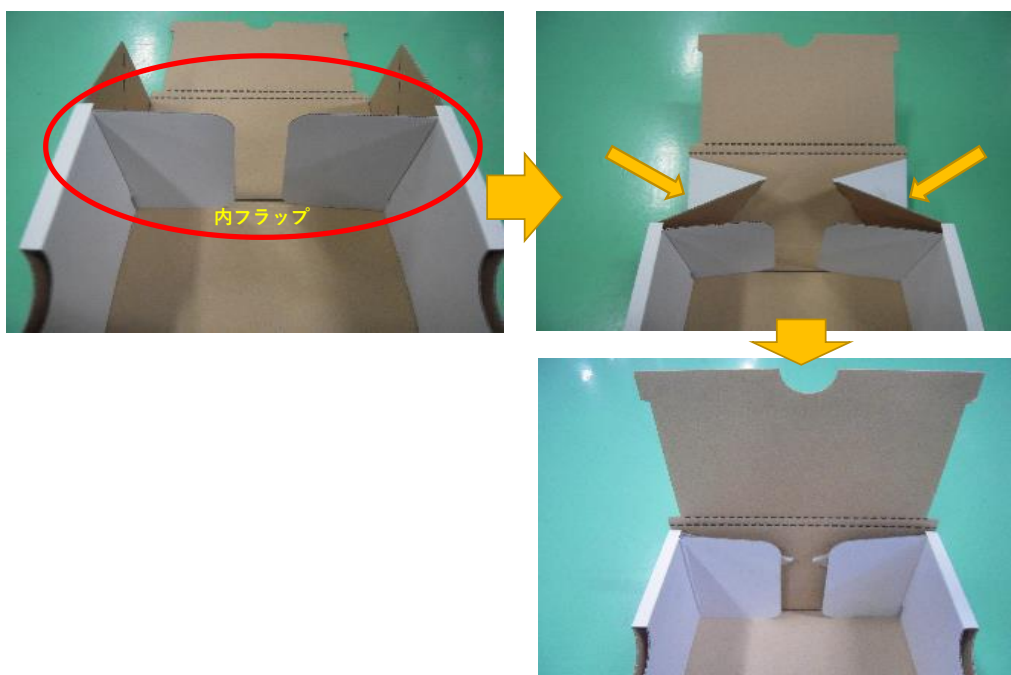


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります  
 ※競技材料はカットのみの材料です。そのため、屑取り作業が必要となります

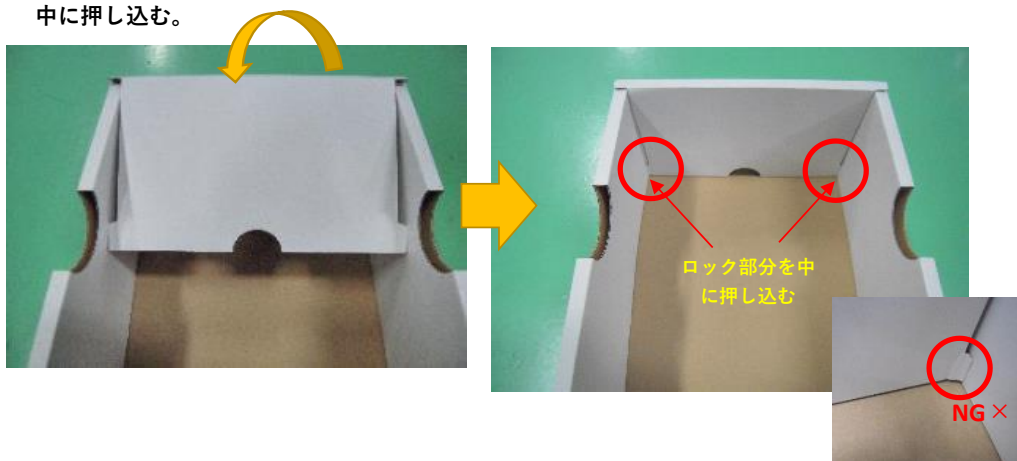
1. 額部分を内側に折り、額部分全体を立ち上げる。



2. 内フラップを内側に折る。  
その後、外側フラップのミシン目を内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を中心に押し込む。

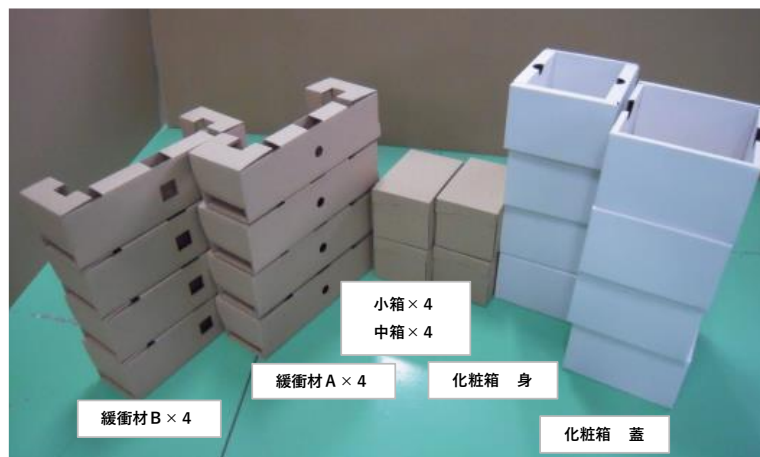


4. 反対側も同様に折り完成。



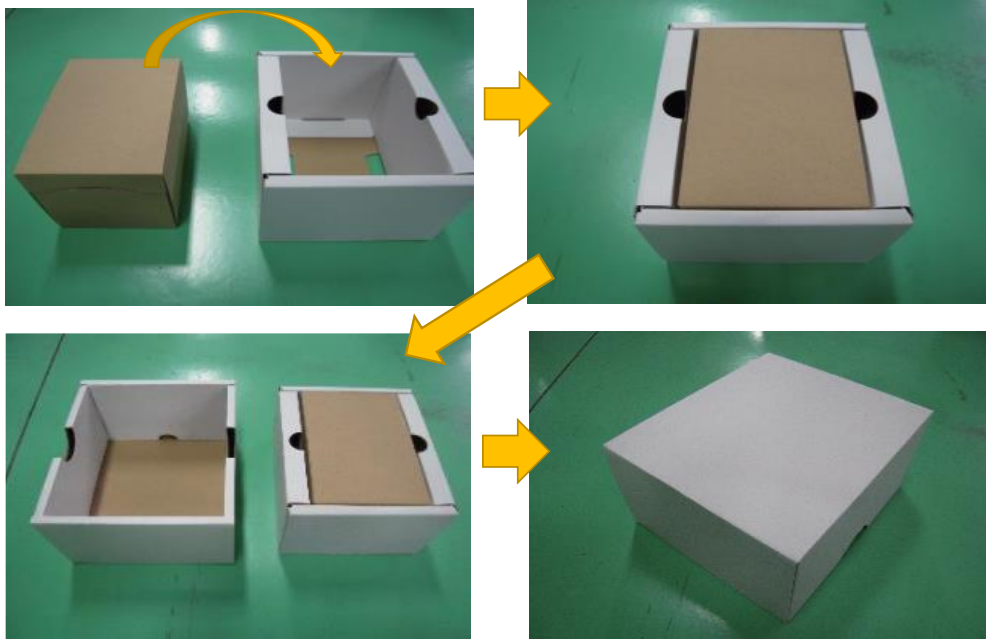
【競技課題 2】 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立（4）

梱包部品一覧



※上記部品を外箱にセットアップし梱包します

1. 化粧箱身に小箱が入った中箱を入れ、蓋をする。これを4ケース作成する。





2. 外箱を作成し、その中に緩衝材を○または□が外側になるように各2ケずつ設置し、化粧箱を入れる。



※緩衝材 A 側には化粧箱を縦に設置する



※緩衝材 B 側には化粧箱を横に設置する

3. 底部緩衝材と同じ緩衝材を向き合うようにそれぞれ設置する。



4. 外箱のフラップを折り、クラフトテープで封をし完成。

